

管球式モノラル・パワーアンプ AUDIO SPACE Reference One

P.76 参照

ドルファイヤーのバスキュラは
力強くエネルギーギッシユ



BRAND HISTORY オーディオスペース

香港映画「無間道 (Infomal Affairs)」の冒頭、オーディオ・ショップでAudio Spaceの真空管アンプをアンディが購入する場面はMr. Peter Lauが運営する香港、九龍深水歩のお店での撮影でした。現在3店舗を有し、真空管アンプ販売では香港でNo.1の実績を誇るこの店舗は、10年前より、自ら組み立てた真空管アンプの販売を目的に、Mr. Peter Lauが香港の秋葉原といわれる現在の場所です。後に、人気の高さから量産が必要になり、OEM生産を依頼したのが、同様に真空管アンプを製造していたスパークの工場でした。しかし、2003年には自前の工場を持ち製販

一貫のオーディオ・メーカーの仲間入りを果たし、販売会社をTop International、製造部門をAudio Space Acoustic Laboratory Ltd.として、世界市場のニーズに応じながら製品をオーディオ市場に送り出しております。

現在では、真空管845を搭載した旗艦モデルReference-Oneをはじめ、アマチュア時代の夢をひとつひとつ実現、オーディオ・マニアを虜にしております。ユーザーの意見をお店で吸収し、それを実現するためにチャレンジを重ね、音楽ファンを魅了する音造りに邁進。今年6月には、より合理的で環境の良い新天地に工場を新設いたしました。ヨーロッパ

の老舗オーディオ・メーカーからの委託生産をはじめ、カーライフに真空管アンプをとの要望に応じて、カーオーディオの製造ラインも新設いたします。これも近々、日本市場に参入する予定です。真空管にこだわる理由は、これに勝る良い素材が見つからないということもありますが、真空管自体も進化しています。その時代の最高の素材を世界から集めてより良い製品に仕上げる、その製品によって音楽家や演奏者の伝えたい音をより多くのリスナーに伝えることこそAudio Spaceの製品が持つ使命と考えているからです。(カインラボラトリー・ジャパン)